

京都府入札監視委員会（平成 29 年度第 4 回）議事概要

開催日時及び場所	平成 29 年 10 月 13 日(金) 午前 10 時 03 分 ～ 午前 11 時 51 分 京都府職員福利厚生センター		
出席委員氏名(職業)	委員長 <small>あ ぼ よしひろ</small> 安 保 嘉 博(弁護士) <small>すえまつ ちひろ</small> 委 員 末 松 千 尋(京都大学経営管理大学院教授) <small>と だ けいいち</small> 委 員 戸 田 圭 一(京都大学経営管理大学院教授) <small>やました のぶこ</small> 委 員 山 下 信 子(弁護士)		
議 事 概 要	1 開会 2 あいさつ(前田総務部副部長) 3 議事 (1) 入札及び契約手続の運用状況等について (2) 抽出案件に関する入札経緯等について (3) 次回抽出委員の選出等 (4) 次回開催日程の調整 4 閉会		
審 議 対 象 期 間	平成 29 年 4 月 1 日 ～ 平成 29 年 7 月 31 日		
審 議 対 象 件 数	[工事] 227 件	[物品] 106 件	[業務委託] 136 件
内 訳	一般競争入札	181 件	87 件
	指名競争入札	37 件	11 件
	随意契約	9 件	8 件
抽 出 案 件	5 件	1 件	136 件
委員からの意見・質問 とそれに対する回答等	意見・質問	回答等	
	別紙のとおり	別紙のとおり	
委員会意見の内容	○抽出案件に関する入札経緯等について 委員会において、具申すべき特段の意見等はない。 なお、各委員から出された意見・質問について、今後の入札契約 執行の参考にするとともに、「公契約大綱」に基づいた取り組みを進 められるよう努力願いたい。		

3 議事

(1) 入札及び契約手続の運用状況等について

意見・質問	回答等
特になし	

(2) 抽出案件に関する入札経緯等について

①けいはんなプラザスーパーラボ棟機能強化工事（再）

…一般競争

意見・質問	回答等
<p>○入札参加者が1者であり、競争性が働いていないが、入札参加者が1者になった理由は何か。また、落札率が高落札率となった要因についても合わせて教えていただきたい。</p> <p>○本工事は、設計から施工まで一括で管理されていないが、品質保証や瑕疵担保の責任分担などはどのように考えているのか。</p> <p>○1者となった要因については技術者が不足しているとのことだが、高度な技術を要する技術者が不足しているのか、それとも技術者の絶対数が不足しているのかどちらか。</p> <p>○現在、原子力関係の案件が激減していると思われるので、その技術者を活用できたのではないか。</p> <p>○落札業者は過去に本施設の工事に携わっていたなど、他者に比べて優位性はあったのか。</p> <p>○1者とならないよう発注者として工夫されていることについて努力は感じられたが、今後さらに複数の参加者を確保できるよう努力していただきたい。</p>	<p>○落札企業にヒアリングしたところ、技術者が不足しているとのことでした。当初の入札では、技術者についても同種工事の施工経験を求めていましたが、1者となったことから、要件を緩和し、企業のみにも同種工事の施工経験を求めて再度公告しましたが、結果的に1者しか参加がなかったものです。また、高落札率となったのは、1回目の入札が不落となりましたが、入札期間終了後に予定価格を公表しているため、2回目の入札についてはこの金額を基に応札されたものです。</p> <p>○当初は通常の営繕工事として、分割して発注することも考えましたが、本工事は高度な技術を要するものであり、一体的な施工管理ができるよう、建築一式工事として発注しました。</p> <p>○技術者の絶対数が少ないという意味です。</p> <p>○原子力関係の技術者までは確認していませんが、建築一式工事に係る技術者が不足していると聞いています。</p> <p>○当該施設の施工実績はありません。近隣のラボ棟の施工実績はありますが、これによる優位性はないものと考えています。</p>

②山城総合運動公園 公共都市公園施設整備（防災・安全）工事 他

…一般競争

意見・質問	回答等
○蒸気から温水による熱供給システムに変更となった経緯について教えていただきたい。	○折居清掃工場を管理する城南衛生管理組合と覚書を結び、蒸気の供給を受けていましたが、工場の老朽化に伴い、施設を全面的に建て替えられたことから、供給が温水に変更となりました。なお、熱量に換算した対価を組合に支払っています。
○1者辞退の理由について、教えていただきたい。	○辞退者には理由を確認していません。

③国道163号他道路維持修繕（小修繕）工事

…指名競争

意見・質問	回答等
○最低制限価格はどのように設定しているのか。	○公契約大綱において、最新の中央公共工事契約制度運用連絡協議会の価格算定式（公契連モデル）を採用することとしており、国に準じた形で最低制限価格を設定しています。
○一般的に官庁の積算基準は高いため、業者の実態と合わないと言われているが、その点はどうか。	○国において実施される実態調査に基づき、積算基準が設定されています。積算基準は平均で設定されていることと、本件の工事のように製品価格が大部分を占めると、製品を安く買える業者が低い価格で応札される傾向にあると考えています。
○京都府として、管球などを一括調達した方が安くなることはないのか。	○標準規格を定めておらず、施設ごとに規格が異なり、また、設置年度によっても規格が異なることから、維持修繕工事において管球の一括調達は難しい状況です。
○設計の段階から、標準規格を採用するなどすれば、製品を一括調達でき、コストを削減できるはずではないか。	○例えば、京都府道路公社では、集中して整備したこともあり、規格が統一化していることから、管球を一括調達した上で、業者に支給して交換しています。御指摘の点については、発注機関の中で統一を図る必要があることから、今後検討してまいります。

④府立海洋高等学校体育館照明設備改修工事

…指名競争

意見・質問	回答等
○本工事で設置したLED照明器具には、オートリフターがついていないのはなぜか。	○既存の照明器具は電球の寿命が短いため、オートリフターによってその都度電球の交換ができ

意見・質問	回答等
	<p>るようにしていました。今回LED化により、灯具の寿命が製品の寿命とほぼ同一となったことから、設置する必要がなくなったものです。</p>

⑤京都府丹後文化会館 自家発電機設置工事

…随意契約

意見・質問	回答等
<p>○入札期間や、工期を短縮するなどして、一般競争入札の手法をとることはできなかったのか。</p> <p>○非常用電源の焼損であるが、3月4日に非常事態が起きて、その際に稼働して焼損したということか。</p> <p>○内部での調整が約2箇月も要しているのは長すぎるのではないか。</p>	<p>○事故のため、京都府内部や消防署との調整に時間を要したこと、さらに、本製品は受注生産であり、発注してから設置完了まで約4箇月要することから、早急に発注を行う必要がありました。消防署からは、9月末までに本設備を更新するよう求められており、仮に一般競争入札とした場合、入札不調のリスクもあることから、期限内に確実に履行できる随意契約の手法をとりました。</p> <p>○非常時に焼損したものではありません。</p> <p>○事故による工事であり、予算が計上されているものではなかったため、この期間を要しました。</p>

⑥IC運転免許証作成用材料

…随意契約

意見・質問	回答等
<p>○作成機器に対して材料の互換性がないことについて、改善の余地はないのか。</p> <p>○基本契約は作成機器の賃貸借+材料の継続的供給契約ではないのか。基本契約の中で、契約期間中に同額で材料を購入できる契約を結んでいるのに、新たな契約が必要なのはなぜか。</p> <p>○機器の賃貸借及び物品の購入について基本契約を締結しており、物品に互換性がないことから、他に安い製品があったとしても、こちら側が一方的に同じ業者の製品を買わざるを得なくなっ</p>	<p>○各社の機器で印字される内容は同じですが、枠が異なることから、仮に作成機器に他社の材料を使用した場合、若干印字にズレが生じてしまうためです。</p> <p>○制度上、物品の購入については年度を跨いで契約ができないため、年度ごとに個別契約を結んでいます。</p> <p>○総価として安く調達するため、機器と材料費を合わせた一般競争入札をしているので、競争性は働いています。</p>

意見・質問	回答等
<p>ている（ベンダーロックイン）のではないか。</p> <p>○ I Cチップの価格は季節変動等もあると思うが、予定価格の設定はどのようにしたのか。</p> <p>○ 予定価格と落札価格の差がこれほど開いているのはなぜか。</p> <p>○ 安く調達するためには、材料やシステムを標準化すべきである。</p>	<p>○ 前回契約業者から参考見積を徴取し、積算しています。</p> <p>○ 全国的にも I Cチップの入札がありますので、企業努力による結果であると考えています。</p>

⑦平成 29 年度離職者向け短期職業訓練業務委託 即戦力がつくオフィスソフト科

…随意契約(業務委託)

意見・質問	回答等
<p>○ 講義はどこで実施するのか。</p> <p>○ 募集対象コース一覧を見ていると様々なコースがあるが、同じように外部有識者に採点してもらった上で業者選定を行うのか。</p> <p>○ 他の都道府県でも実施しているのか。</p> <p>○ 選定時の評価は十分だと思うが、資格試験の合格実績等を評価対象にはしていないのか。</p> <p>○ 数多くのコースをプロポーザル方式で選定しているが、発注者側からすれば評価する数が多く負担が大きいのではないか。</p>	<p>○ 民間教育機関に委託するため、委託先が用意した会場で行うこととなります。</p> <p>○ そのとおりです。コースごとに提案を評価いただき、業者選定を行っています。</p> <p>○ 各都道府県で実施されています。京都府においては、北部は福知山高等技術専門校で、園部以南は京都高等技術専門校で行っています。</p> <p>○ 職業訓練の観点からは、資格取得が目的ではなく、あくまで就職につなげることが目的となっています。このため、就職率については評価対象としています。</p> <p>○ プロポーザル方式の評価については、プレゼンテーションにより行うのが一般的ですが、評価対象件数が多く、外部有識者に負担を強いることになることから、現在は書面審査としています。</p>